



第3回ガラスとプラスチックへのコーティング国際シンポジウム (第3回 Mini-ICCG*)

*ICCG: ガラスとプラスチックへのコーティング国際会議

開催時期: 2019年4月4日(木) & 5日(金)

開催場所: 青山学院大学、アイビーホール (東京)

主催: ICCG 国際実行委員会 & 一般社団法人光融合技術協会

ICCGは欧州(主にドイツ)で2年に1度開催されている参加者数300~400人規模の国際会議であり、アカデミックとインダストリーのバランス重視、様々なコーティング技術を比較しやすいシングルセッション、ネットワーキング重視などを特徴としています。このICCGを日本やアジアの関係者に認知してもらうために、2005年(第1回)と2009年(第2回)に十数名のICCG国際実行委員を講演者としたMini-ICCGを東京で開催し、好評を得ました。そこで、その後の世界の技術や市場の変化と最新動向を提供するために第3回Mini-ICCGを開催することとなりました。この機会に、是非ご参加いただき、世界の動きを感じ取るとともに、それぞれの研究や事業に役立てていただければ幸いです。

プログラムは、ICCGと同様に、市場情報の提供のためのIntroductory Sessionと最新技術情報を提供するTechnical Sessionから構成されます。前者では、自動車デザインで世界的に著名なMr. Michael Robinson、自動車用成膜でドイツVW社のDr. Enke Lukasの講演が特に注目されます。後者では、真空及び大気中成膜プロセス、膜成長と評価、応用(エネルギー、照明、ディスプレイ、光学、センサー、包装、建築、自動車など)などの講演となります。

講演者: ICCG国際実行委員会海外メンバー及び海外特別招待講演者(英語)

参加費(2回の懇親会費込み): 3月15日まで申し込み35,000円、学生6,000円
3月15日以降申し込み40,000円、学生6,000円

<参加申し込み、問合せ先> (株)サーフテックランスナショナル代表 鈴木巧一

E-mail: koichisuzuki@surftech.co.jp